



## 2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月15日

上場会社名 イマジニア株式会社  
 コード番号 4644 URL <http://www.imagineer.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 澄岡 和憲

問合せ先責任者 (役職名) CFO (氏名) 中根 昌幸

TEL 03-3343-8911

定時株主総会開催予定日 2020年6月19日

配当支払開始予定日

2020年6月4日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月22日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	5,824	12.8	1,126	59.4	1,132	50.7	778	54.7
2019年3月期	5,164	13.0	706	11.3	750	12.4	503	1.4

(注) 包括利益 2020年3月期 820百万円 (21.7%) 2019年3月期 674百万円 (112.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	81.16		7.8	10.0	19.3
2019年3月期	52.47		5.3	7.2	13.7

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 1百万円 2019年3月期 1百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	12,039	10,373	85.0	1,065.70
2019年3月期	10,671	9,808	91.1	1,012.90

(参考) 自己資本 2020年3月期 10,228百万円 2019年3月期 9,721百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	934	410	267	7,438
2019年3月期	880	1,706	266	6,366

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期		12.50		12.50	25.00	239	47.6	2.5
2020年3月期		15.00		15.00	30.00	287	37.0	2.9
2021年3月期(予想)		15.00		15.00	30.00		43.0	

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,630	13.8	1,200	6.5	1,250	10.4	670	13.9	69.80

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	10,649,000 株	2019年3月期	10,649,000 株
期末自己株式数	2020年3月期	1,051,457 株	2019年3月期	1,051,365 株
期中平均株式数	2020年3月期	9,597,617 株	2019年3月期	9,597,635 株

(参考)個別業績の概要

2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	5,824	12.8	903	25.6	909	19.3	630	17.8
2019年3月期	5,164	13.1	719	0.5	762	17.8	535	1.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	65.70	
2019年3月期	55.77	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2020年3月期	11,957		10,232		85.6		1,066.17	
2019年3月期	10,769		9,882		91.8		1,029.64	

(参考) 自己資本 2020年3月期 10,232百万円 2019年3月期 9,882百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数字は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は、添付書類の3ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に悪化しており、極めて厳しい状況にあります。

当社グループは、創業以来の事業であるコンテンツ事業に経営資源を集中し、当該事業の更なる成長により企業価値の向上を目指してまいります。

当連結会計年度の業績は、売上高5,824,649千円（前年同期比12.8%増）、営業利益1,126,512千円（前年同期比59.4%増）、経常利益1,132,109千円（前年同期比50.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益778,954千円（前年同期比54.7%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### (コンテンツ事業)

コンテンツ事業の売上高は5,824,197千円（前年同期比12.8%増）、セグメント利益1,514,626千円（前年同期比43.3%増）となりました。

当該事業の更なる成長を目指して、スマートフォン向けゲームを軸としつつパッケージソフトやリアル商品など他のコンテンツビジネスへの領域拡大やコンテンツビジネス間のシナジーを一層、図るべく取り組んでまいりました。

当社の人気ゲームシリーズ「メダロット」の最新作をシリーズ初のスマートフォン向けゲームとして2020年1月に提供を開始した「メダロットS」及びNintendo Switch向けタイトルとして2018年12月に発売した「Fit Boxing」のリピーター販売の好調により、当該事業は大幅な増収増益となりました。

#### (再生可能エネルギー事業)

再生可能エネルギー事業の売上高は452千円（前年同期比77.8%減）、セグメント損失10,511千円（前年同期は57,082千円のセグメント損失）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産につきましては、前連結会計年度末と比較して1,368,539千円増加した12,039,640千円となりました。その主な要因は、現金及び預金が1,071,717千円の増加、売掛金が586,182千円の増加となったものの、投資有価証券が571,311千円の減少となったことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して803,960千円増加した1,666,121千円となりました。その主な要因は、未払法人税等が344,036千円及び流動負債のその他が528,956千円の増加となったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して564,578千円増加した10,373,519千円となりました。その主な要因は、利益剰余金が522,802千円の増加となったことによるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」）は7,438,242千円と前連結会計年度末より1,071,717千円の増加となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況及びこれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は934,427千円（前年同期は880,905千円の資金増加）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益1,132,109千円、未払金の増加430,492千円があったものの、売掛金の増加586,182千円があったことによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は410,821千円（前年同期は1,706,416千円の資金増加）となりました。これは主に、投資有価証券の売却及び償還による収入456,647千円によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は267,020千円（前年同期は266,646千円の資金減少）となりました。これは主に、配当金の支払額261,587千円によるものであります。

#### (4) 今後の見通し

今後のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による生産活動や消費活動が低下し、極めて厳しい状況が続くと想定されます。

当社グループは、創業以来の事業であるコンテンツ事業の更なる成長に向けて、「ビジネス領域の拡大」を更に進めつつ、それぞれのコンテンツビジネス間のシナジーを生み出し、活用することで「ヒットコンテンツ」の創出を目指してまいります。

次期の施策としては、コンテンツ事業の柱の一つであるスマートフォン向けゲームは、既存タイトルの成長と新規タイトルの開発に取り組んでまいります。また、各コンテンツのブランド力の向上や中長期での成長を目指した取り組みも推進いたします。

上記の施策により、売上高6,630,000千円、営業利益1,200,000千円、経常利益1,250,000千円、親会社株主に帰属する当期純利益670,000千円を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,366,524	7,438,242
売掛金	1,007,846	1,594,028
有価証券	3,239	3,086
商品及び製品	7,769	9,847
仕掛品	3,472	4,468
原材料及び貯蔵品	19	20
その他	35,254	169,245
貸倒引当金	△826	△543
流動資産合計	7,423,300	9,218,394
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	102,942	102,942
減価償却累計額	△72,896	△75,791
建物及び構築物（純額）	30,045	27,151
工具、器具及び備品	95,156	98,231
減価償却累計額	△88,569	△91,726
工具、器具及び備品（純額）	6,586	6,505
その他	13,335	13,876
減価償却累計額	△10,001	△1,541
その他（純額）	3,333	12,334
有形固定資産合計	39,966	45,990
無形固定資産	6,946	14,839
投資その他の資産		
投資有価証券	2,719,897	2,148,586
長期貸付金	135,000	95,000
破産更生債権等	120,313	117,971
繰延税金資産	218,613	372,227
その他	130,776	148,002
貸倒引当金	△123,713	△121,371
投資その他の資産合計	3,200,887	2,760,415
固定資産合計	3,247,801	2,821,245
資産合計	10,671,101	12,039,640

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	18,939	24,393
営業未払金	452,628	370,666
未払法人税等	56,257	400,293
返品調整引当金	1,488	—
その他	332,846	861,803
流動負債合計	862,160	1,657,156
固定負債	—	8,964
負債合計	862,160	1,666,121
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,669,000	2,669,000
資本剰余金	2,466,023	2,466,023
利益剰余金	5,288,728	5,811,531
自己株式	△622,364	△622,471
株主資本合計	9,801,387	10,324,082
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△79,887	△95,980
その他の包括利益累計額合計	△79,887	△95,980
非支配株主持分	87,441	145,417
純資産合計	9,808,940	10,373,519
負債純資産合計	10,671,101	12,039,640

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	5,164,880	5,824,649
売上原価	2,315,203	1,916,411
売上総利益	2,849,676	3,908,238
返品調整引当金戻入額	—	1,488
返品調整引当金繰入額	1,488	—
差引売上総利益	2,848,187	3,909,727
販売費及び一般管理費	2,141,448	2,783,214
営業利益	706,739	1,126,512
営業外収益		
受取配当金	179,481	82,116
出資金運用益	—	43,192
持分法による投資利益	1,464	—
その他	50,064	14,926
営業外収益合計	231,010	140,235
営業外費用		
持分法による投資損失	—	1,039
投資有価証券売却損	186,502	121,109
その他	255	12,490
営業外費用合計	186,758	134,638
経常利益	750,991	1,132,109
特別損失		
減損損失	26,655	—
特別損失合計	26,655	—
税金等調整前当期純利益	724,336	1,132,109
法人税、住民税及び事業税	209,200	455,632
法人税等調整額	△14,524	△160,454
法人税等合計	194,676	295,178
当期純利益	529,660	836,930
非支配株主に帰属する当期純利益	26,044	57,976
親会社株主に帰属する当期純利益	503,615	778,954



## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	529,660	836,930
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	144,590	△16,093
その他の包括利益合計	144,590	△16,093
包括利益	674,250	820,837
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	648,206	762,861
非支配株主に係る包括利益	26,044	57,976

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益 累計額		新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	その他 包括利益 累計額合計			
当期首残高	2,669,000	2,466,023	5,049,048	△622,364	9,561,706	△224,478	△224,478	—	61,396	9,398,625
当期変動額										
剰余金の配当			△263,934		△263,934					△263,934
親会社株主に帰属する当期 純利益			503,615		503,615					503,615
持分法の適用範囲の変動										
自己株式の取得										
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)						144,590	144,590	—	26,044	170,634
当期変動額合計	—	—	239,680	—	239,680	144,590	144,590	—	26,044	410,315
当期末残高	2,669,000	2,466,023	5,288,728	△622,364	9,801,387	△79,887	△79,887	—	87,441	9,808,940

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益 累計額		新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	その他 包括利益 累計額合計			
当期首残高	2,669,000	2,466,023	5,288,728	△622,364	9,801,387	△79,887	△79,887	—	87,441	9,808,940
当期変動額										
剰余金の配当			△263,934		△263,934					△263,934
親会社株主に帰属する当期 純利益			778,954		778,954					778,954
持分法の適用範囲の変動			7,782		7,782					7,782
自己株式の取得				△106	△106					△106
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)						△16,093	△16,093		57,976	41,883
当期変動額合計	—	—	522,802	△106	522,695	△16,093	△16,093	—	57,976	564,578
当期末残高	2,669,000	2,466,023	5,811,531	△622,471	10,324,082	△95,980	△95,980	—	145,417	10,373,519

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	724,336	1,132,109
減価償却費	16,172	13,721
減損損失	26,655	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5,021	△2,623
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	1,488	△1,488
受取利息及び受取配当金	△182,623	△85,394
為替差損益 (△は益)	4,086	6,511
投資有価証券売却損益 (△は益)	170,356	112,124
出資金運用損益 (△は益)	—	△43,192
持分法による投資損益 (△は益)	△1,464	1,039
売上債権の増減額 (△は増加)	42,955	△586,182
経費前払金の増減額 (△は増加)	121,746	△15,432
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	△5,149	2,341
仕入債務の増減額 (△は減少)	4,144	5,454
営業未払金の増減額 (△は減少)	70,248	△81,962
未払金の増減額 (△は減少)	△9,080	430,492
前受金の増減額 (△は減少)	9,043	△24,190
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△14,969	115,237
その他	△3,428	△2,931
小計	979,542	975,633
利息及び配当金の受取額	151,248	70,011
利息の支払額	△59	△48
法人税等の還付額	0	—
法人税等の支払額	△249,826	△111,168
営業活動によるキャッシュ・フロー	880,905	934,427
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△1,422,694	—
投資有価証券の売却及び償還による収入	3,146,043	456,647
有価証券の売却及び償還による収入	2,613	—
その他	△19,547	△45,825
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,706,416	410,821
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△261,893	△261,587
その他	△4,753	△5,433
財務活動によるキャッシュ・フロー	△266,646	△267,020
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,086	△6,511
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,316,587	1,071,717
現金及び現金同等物の期首残高	4,049,937	6,366,524
現金及び現金同等物の期末残高	6,366,524	7,438,242

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、事業グループごとに取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、事業グループを基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「コンテンツ事業」、「再生可能エネルギー事業」の2つを報告セグメントとしております。

「コンテンツ事業」は、コンテンツの提供を主なサービスとしております。「再生可能エネルギー事業」は、小水力発電を中心とした再生可能エネルギー事業に取り組んでおります。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表の作成方法と同一であります。

報告セグメントの利益は営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	コンテンツ 事業	再生可能 エネルギー 事業	合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表計 上額(注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	5,162,846	2,033	5,164,880	—	5,164,880
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,162,846	2,033	5,164,880	—	5,164,880
セグメント利益 (又は損失)	1,056,628	△57,082	999,546	△292,806	706,739
セグメント資産	1,564,193	7,215	1,571,408	9,099,692	10,671,101
その他の項目					
減価償却費	10,277	2,812	13,089	3,082	16,172
持分法適用会社への 投資額	32,205	—	32,205	△8,186	24,018
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	710	—	710	534	1,245

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	コンテンツ 事業	再生可能 エネルギー 事業	合計	調整額 (注)1	連結財務諸表計 上額(注)2
売上高					
外部顧客への売上高	5,824,197	452	5,824,649	—	5,824,649
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,824,197	452	5,824,649	—	5,824,649
セグメント利益 (又は損失)	1,514,626	△10,511	1,504,115	△377,602	1,126,512
セグメント資産	2,587,963	—	2,587,963	9,451,677	12,039,640
その他の項目					
減価償却費	9,016	—	9,016	4,705	13,721
持分法適用会社への 投資額	—	—	—	—	—
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	2,656	—	2,656	14,294	16,951

(注)1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益

(単位:千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去	△2,033	△1,881
全社費用※	△290,773	△375,721
合計	△292,806	△377,602

※ 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等にかかる費用であります。

セグメント資産

(単位:千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間債権消去	—	—
全社資産※	9,099,692	9,451,677
合計	9,099,692	9,451,677

※ 全社資産は、主に余資運用資金(現金及び預金)であります。

減価償却費、持分法適用会社への投資額、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額に重要なものはありません。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

## 【関連情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	コンテンツ事業	再生可能 エネルギー事業	合計
外部顧客への売上高	5,162,846	2,033	5,164,880

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	その他	合計
3,265,059	864,088	1,035,732	5,164,880

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
㈱NTTドコモ	1,094,490	コンテンツ事業
㈱任天堂	704,726	コンテンツ事業

なお、㈱NTTドコモに対する売上高は主に当社グループが㈱NTTドコモのiモード、spモードサービス及びNTTドコモスゴ得コンテンツの有料情報サービスに対するものであり、㈱NTTドコモが、サービスの利用者（一般ユーザー）への課金、情報料の回収代行を行うものであります。

また、㈱任天堂に対する売上高は主にパッケージソフトウェアの販売によるものであります。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	コンテンツ事業	再生可能 エネルギー事業	合計
外部顧客への売上高	5,824,197	452	5,824,649

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	その他	合計
5,148,302	275,339	401,008	5,824,649

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
Apple Inc.	1,251,195	コンテンツ事業
Google Payment Japan Inc.	1,065,132	コンテンツ事業
㈱任天堂	872,300	コンテンツ事業
㈱NTTドコモ	846,812	コンテンツ事業

なお、Apple Inc. 及びGoogle Payment Japan Inc. は主に当社グループが同社等を介して提供する課金サービスの利用者（一般ユーザー）への課金、課金代金の回収代行を行うものであります。㈱NTTドコモに対する売上高は主に当社グループが㈱NTTドコモのiモード、spモードサービス及びNTTドコモスゴ得コンテンツの有料情報サービスに対するものであり、㈱NTTドコモが、サービスの利用者（一般ユーザー）への課金、情報料の回収代行を行うものであります。㈱任天堂に対する売上高は主にパッケージソフトウェアの販売によるものであります。

**【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】**

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

「再生可能エネルギー事業」セグメントにおいて保有する固定資産について、2019年2月20日開催の取締役会において、2020年3月31日をもって、再生可能エネルギー事業を中止することを決議したことなどに伴い減損損失を計上いたしました。

なお、当該減損損失の計上額は26,655千円であります。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

**【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】**

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

**【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】**

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

**(1株当たり情報)**

前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
1株当たり純資産額	1,012円90銭	1株当たり純資産額	1,065円70銭
1株当たり当期純利益	52円47銭	1株当たり当期純利益	81円16銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。	

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	503,615	778,954
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	503,615	778,954
期中平均株式数(株)	9,597,635	9,597,617
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益の算定に含めなかった 潜在株式の概要	—	—

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。